

西条市立西条西中学校（3年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業



令和6年9月17日（火）～20日（金）

西条西中学校3年生58人が、4日間の職場体験学習に取り組んだ。

地域の46か所の事業所に受け入れていただき、いろいろな業種での仕事を体験するとともに、働く人々の姿から多くのことを学んだ。



放水訓練中 ▶

消防署で職場体験学習をした。心肺蘇生や放水、ロープブリッジなどの訓練を行った。消防士は、これらの訓練を繰り返し行っており、きびきびと動いていた。体験中に救急車や消防車が出動する場面があり、緊張感のある職場だと実感した。消防署には、実際に現場に行く人のほか、署内で指令を出す人や事務的な仕事をする人など、いろいろな業務を行う人がいた。いろいろな役割の人が協力をしながら働いて、西条市の安全を守ってくれていると思った。



洗い物中 ▶



で行い、何もしていないということがなかった。仕事は大変で、注文を間違えてはいけないなど、プレッシャーは大きかったが、お客様に「おいしかったよ。」「ありがとう。」と言われた時や、従業員の方に「よく頑張ったね。お疲れ様。」と声を掛けられた時には、働くということはいいなと思った。

事業所の方から

中学生たちが、積極的にコミュニケーションをとりながら仕事に取り組み、職場全体が活気にあふれた4日間になった。今回が初めての受入れだった。また、この事業に協力したい。

洗い物やホールの掃除、レジ打ち、調理を行った。どの作業においてもお客様のことを第一に考えて動くことを教わった。どの人も、空いた時間には自分ができることを進ん



▶ 調理（揚げ物）中